

社会福祉法人まりも会

清瀬療護園

広報紙

# ほのぼの通信

第87号

〒204-0023 東京都

清瀬市竹丘3-1-72

清瀬療護園

TEL: 042-493-3235

Fax: 042-493-3234

発行

地域福祉委員会  
(広報部門)

## ミニ運動会

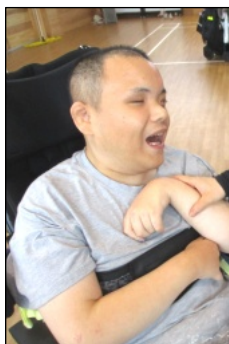
### まりもホールで大盛り上がり！(通所)

6月25日(水)、清瀬療護園のミニ運動会(通所)が、今年4月にオープンしたばかりの清瀬希望園の敷地内にある



ふわふわ風船に夢中！「そ〜れッ！！」

「まりもホール」(体育館)で盛大に開催されました！今回は8名の通所利用者様がエントリース、「だるまさんが転んだ」や「玉入れ」といった競技を楽しみました。会場は大いに賑わい、人気アニメ『恐れたま乱太郎』の主題歌『勇気100%』に合わせて、職員がダンスを披露。それに合わせて一緒に踊る利用者様の姿も見られました。また、「巨大風船バレー」では、利用者様と職員が一体となって大きな風船を落とさないようにつなぐなど、笑顔あふれる時間となりました。初めての清瀬希望園「まりもホール」でのイベントでしたが、新しい施設は冷房もよく効いており、参加者全員が快適に、そしてとても新鮮な時間を過ごしました。



素敵な笑顔！



「だるまさんが〜、ころん〜だ！！！」

## 新たな交流と賑わい

### 日中活動のご報告

清瀬療護園では、この数ヶ月間で日中活動の形が大きく変わり、新たな賑わいを見せています！

これまでは新型コロナウイルス感染症対策のため、ユニット(居住棟)の利用者様と通所利用者様は別々に活動されてきました。しかし、皆さんと一緒に活動できる機会を増やしたいという思いから、数ヶ月前より、ユニット利用者様と通所利用者様が共に活動できるプログラムを大々的に実施しています。

利用者様同士の交流が深まることで、活動室は以前にも増して活気に満ち溢れています。今後も、皆さんと一緒に楽しめるような企画を積極的に立案し、より充実した日中活動を提供していきたいと思っています。

1階活動室では、風船バレーで汗を流したり、大スクリーンを使ったカラオケで自慢の歌声を披露したりと、たくさんの笑顔があふれています。また、「スロープボウリング(傘上ボウリング)」では、ストライクやスペアが出るたびに大きな歓声が上がり、皆で楽しい時間を過ごしています。



居住棟と通所の方との交流のひとつ！



## こいのぼりイベント

こいのぼり作り&amp;あったかホットケーキの日！

5月7日（水）に「こいのぼりイベント」が開催され、参加された皆様は創作活動とホットケーキまつりで楽しいひとときを過ごしました。

ユニット（居住棟）の食堂や日中活動室（通所）では、色とりどりの画用紙を使った『こいのぼり創作活動』が行われました。利用者の皆様は、

画用紙をうるこ状に切ってこいのぼりの本体に貼り付ける作業に熱心に取り組んでいました。また、ご自身の手形で彩られた個性豊かなこいのぼりもたくさん制作され、会場の壁いっぱいには飾られました。色とりどりのこいのぼりで会場は華やかな雰囲気になりました。

そんな会場で写真撮影をした後は、お楽しみホットケーキまつりです。職員が心を込めて手作りしたふわふわのホットケーキがふるまわれ、利用者の皆様は思い思いのトッピングを楽しみました。いちご、みかん、さくらんぼ、ホイップクリームなど、色鮮やかなトッピングで飾り付けられたホットケーキは、見た目も華やかで、皆様「おいしい！」と召し上がっていました。



手作りこいのぼりの前で！



## 清瀬療護園 『CAFÉほのぼの』 営業中！

清瀬療護園の2階にある「CAFÉほのぼの」は、2017年にオープンした喫茶コーナーです。コンセプトは「子育て世代応援カフェ」です。

地域と施設をつなぐステーションとして、アットホームな空間を提供しています。パンやドリンクはテイクアウトも可能です。

## 【メニュー例】

☆ドリンク：コーヒー、紅茶、ジュースなど 150円〜

☆パン：クロワッサン、デニッシュ、サンドイッチなど 160円〜

☆食事：カレーランチ、パスタランチなど 600円〜

## 【店舗情報】

住所：清瀬市竹丘3-1-72 清瀬療護園内2階

電話：0424493-3578（通所と共用）

営業時間：午前10時30分〜午後4時30分

（ラストオーダー 午後4時）

定休日：土曜日・日曜日（臨時休業あり）

皆様のお越しを、心よりお待ちしております



至福のホットケーキタイム！



夢のトッピング！





# ガスミュージアムに行ってきました

(通所)

6月24日、あいにくの小雨が降ったりやんだりする中、小平市にあるガスミュージアムを訪れました。

その歴史に触れることができました。

ガスミュージアムは、明治時代から現代までのガスの歴史や、ガスにまつわる文化を学べる施設です。レトロで美しい洋館に足を踏み入れると、まるでタイムスリップしたような気分になりました。館内では、昔のガス灯やガス器具の展示を興味津々で見学しました。普段何気なく使っているガスが、どのように私たちが

特に印象的だったのは、昔の「レバー」を手で回してガスの種火をつける風呂釜の実物を見た時のことです。職員が「15年くらい前まで家で使っていた」と話すと、利用者様も「うちでもこれと同じ形の風呂釜を昔使っていたよ。懐かしいね」と、当時の思い出が蘇ったように感慨深げに話してくれました。利用者様の記憶が展示物と結びつく



ガスミュージアムの館内で！

瞬間に立ち会え、大変嬉しくなりました。

今回の外出は、利用者様にとって新しい発見や学びのあつ、有意義な一日となったことと思います。

## 毎月第1・3水曜日は、清瀬療護園で「新鮮とれたて野菜」と「カフェふわっとな」のパンをいただきます！

清瀬療護園の正面玄関前で、JAによる「新鮮とれたて野菜」の移動販売が定期開催されています！旬の新鮮な野菜が豊富に並びますので、ぜひご利用ください！

また、清瀬市内の小さなカフェ「カフェふわっとな」の手作りパンの販売も一緒に行っています。

実施日！毎月第1水曜日と第3水曜日

時間！午前11時00分～午前11時30分

場所！清瀬療護園 正面玄関前（※雨天時は中止です）

お近くにお住まいの方は、ぜひお立ち寄りください！



## 昭和記念公園で自然を満喫！

笑顔あふれる遠足(通所)

5月12日(月)に、昭和記念公園へ遠足に行ってきました！

弁当を大自然の中でみんなで食べるという特別な体験に、「楽しかった！」というたくさんの方の声が聞かれ、笑顔あふれる遠足となりました。

前日は雨の予報で心配されましたが、当日は幸運にも雨に降られることなく、時折日差しも差し込む絶好の遠足日和となりました。

広々とした園内では、色とりどりのお花畑を眺めたり、木々の間をゆっくりと散策したりと、豊かな自然を満喫しました。日本庭園の美しい景観に心を癒される方もいらっしやいました。

利用者様の中には、公園内を走る「パークトレイン」に乗っていつもとは違う景色を楽しんだり、カフェでお団子やソフトクリームを味わったりする方もいて、思い思いに楽しい時間を過ごされていました。

お昼ご飯は、公園内のあずまやで、自然に囲まれながらみんなでいただきました。行く途中に購入したお弁当は、事前に利用者様それぞれが好みで選んだもの。好きなお



緑いっぱいの昭和記念公園。自然の中でハイ！パチリ！！

# まりもタウンフェスティバル 開催決定！

新しい出会いと交流をテーマに、地域と利用者様が一緒に楽しめる「まりもタウンフェスティバル」を開催します！

清瀬療護園、清瀬喜望園、カーサまりもの施設合同のお祭りです。当日は移動動物園がやってくるほか、楽しい模擬店も多数出店予定。

来年の清瀬療護園50周年も見据え、地域に根ざしたお祭りになるよう準備を進めています。

皆さんのご意見も取り入れながら企画していきますので、どうぞご期待ください！

## 【開催概要】

日時：2025年11月3日（月・祝）

10:00～16:00

場所：清瀬喜望園、清瀬療護園

## いくの日記

嬉しい贈り物！

ジャビット君のぬいぐるみ！

6月6日（金）、北養護学校で小学部から高等部まで一緒だった同級生のお母さんから、私宛に荷物が届きました。

女性職員に開けてもらうと、なんと私の大好きな読売ジャイアンツのマスコット、ジャビット君のぬいぐるみが入っていました！

お母さんの手紙によると、そのジャビット君のぬいぐるみは、読売新聞を購読しているともらえる特典で、新聞屋さんから無料でもらったとのこと。「いくちゃんはジャイアンツが好きだから、あげようと思って」と私に送ってくれたのです。もらったジャビット君は、さっそく



（清瀬療護園 利用者）

私のベッドに置いています。同級生のお母さん、ジャビット君のぬいぐるみ、本当にありがとうございます！

## まさお日記

爆走！ポピーの丘！

かつとび！昭和記念公園！

5月12日、どんよりとした曇り空の下、ボクは立川にある昭和記念公園にいた。園内はポピーをはじめ、季節の花々が咲き誇っていた。公園の広大な敷地には、まるでサーキットのような道が広がっている。「今日は誰にも何も言わずに走れる！思いっきり走るぞ！」ボクは気合を込めて車椅子のレバーを引いた！

ボクは公道から外れ、ポピーが咲き誇る小高い丘へと駆け上がった。ボクの乗るオレンジ色の車椅子は、思った以上に力強いパワーがある！

丘を登り切ると、そこには、ドラえもんでお馴染みの「どこでもドア」があった。これをくぐると、本当に別の世界に行けるのだろうか？そんな想像をしながら、まるで「どこでもドア」をくぐったかのように、しばらく時間が過ぎた（そして現実に戻った）。

園に戻り、日中活動室に入ると、「誰よ？！この泥は〜！」

聞き覚えのある声が室内に響き渡った。床が泥だらけになっていたのだ！そう、ボクの車椅子のタイヤは泥だらけだった。あのポピーの丘での爆走による「お土産」だった。

この日は、ボクらしい「オチ」がついてしまった。それでも、自分の力で自由に公園内を走り回ることができ、最高に満足した一日だった！

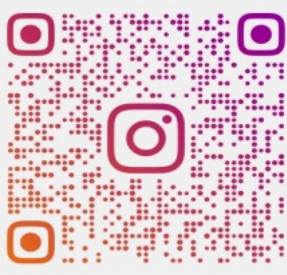
（清瀬療護園 利用者）



## 清瀬療護園通所 インスタグラム やっています！

清瀬療護園通所（デイサービス）では、利用者様の「やりたい！」を大切にしながら日中活動の様子を、インスタグラムでお届けしています。

寄り添い、思いやりを込めた支援の中で生まれる、生き生きとした瞬間をぜひご覧ください。利用者様の素敵な笑顔や活動を楽しんでいただくと嬉しいです！清瀬療護園通所（デイサービス）のインスタグラムをぜひチェックしてください！



@KR\_SEIKATSUKAIGO